



いすゞ自動車の川崎芳樹さん
は、名実ともに「歯車博士」として、その存在を知られる。
彼は昨年夏、日本機械学会の伝導装置に関する調査研究会で「アウトバーンを疾走する手動変速機歯車の作り込み」と題する技術講演をしてきた。

アウトバーンは、先刻存じのように、ドイツ国内にはりめぐらされた速度無制限の高速道路のこと。

低速域の時速一〇

三冠達成

伝達、変速…「育ち」が決め手

ジャーナリスト
島谷泰彦

◆自動車技術開発部長工
学博士、技術士

◆かわさき・よしき いす
ゞ自動車技術開発部長工
学博士、技術士

歯車博士

平成の名匠

最先端の技術者・研究者たち

228

川崎 芳樹さん ①

(いすゞ自動車)

いすゞ自動車の川崎芳樹さんは、名実ともに「歯車博士」として、その存在を知られる。彼は昨年夏、日本機械学会の伝導装置に関する調査研究会で「アウトバーンを疾走する手動変速機歯車の作り込み」と題する技術講演をしてきた。

「私たちとは、ドイツのオペルにトランスミッション(伝導装置)を送り続けているんです」

手動変速機の歯車づくりでは、先刻存じのように、ドイツ国

いすゞ自動車の川崎芳樹さんは、名実ともに「歯車博士」として、その存在を知られる。彼は昨年夏、日本機械学会の伝導装置に関する調査研究会で「アウトバーンを疾走する手動変速機歯車の作り込み」と題する技術講演をしてきた。

「私たちとは、ドイツのオペルにトランスミッション(伝導装置)を送り続けているんです」

手動変速機の歯車づくりでは、先刻存じのように、ドイツ国

は世界一、という誇りを裏付けるように、川崎のグループは数多くの特許と賞を得てきた。

た。

は世界一、という誇りを裏付けるように、川崎のグループは数多くの特許と賞を得てきた。

た。

日本工業新聞

川崎は一九四五
年七月十九日、弟
と妹がいる三人き
ょうだいの長男と
して熊本市で生ま
れた。父の灘雄
(たつお)は金属
学を修めた工学博

工学博士への道

眺めると、電車が小さく見え
る。

決意から十年、嚴父を越えた

齒車博士

開発部門 川崎は「読書百遍意自ずか
の研究、実「う通ず」とばかりに、難解な 究科
験に三年間『転位歯車』（中田孝著）を した

自重軍技術開發部長
工

川崎は一九四五
年七月十九日、弟
と妹がいる三人ぎ
ょうだいの長男と
して熊本市で生ま
れた。父の灘雄
(たつお)は金属
学を修めた工学博

工学博士への道

眺めると、電車が小さく見え
る。

平成の名匠

最先端の技術者・研究者たち

229

川崎 芳樹さん ② (いすゞ自動車)

父にそそのかされた幼稚園は、そばまで行って確かめる
ことにした。
「わあ、大きい」
不思議だなあ、と思う。
でも、父は答えを口にしない。
現象を見せる。それから先は、まず自分で考えなさい、というわけだ。
「私にとっての父は、最も尊敬する人物であると同時に、父を越えることが目標でもありました」
川崎は、県立熊本高校を経て六九年三月、早稲田大学理工学部を卒業。いすゞ自動車に入社した。

かかわったあと、生産技術部の工具
課へ。そこでの解説論文が認められ、海外講演をし、たほど。
三十歳のとき、工場長、小西帝一
務故人は「歯科」という。
「小西工場長のつたら、いまの私
し、歯車についてくれません。な
をつかむまでに一
それから現場に飛
た」

当時の川崎
（のちの専
車をやれ）

それこそ、博士から取りのりがわが権威、三に接つたその九五と抜生と

（百三）専門への
取得まで
がある。
が国にお
京都大
学したの
うだ。
年十月
こして京

遍以上二
、ほぼ
挑戦を
ける歯
がきつ
大学教授
社会

読んで
決意し
十年の
車工学
の久保
かけに
人特別
院工学

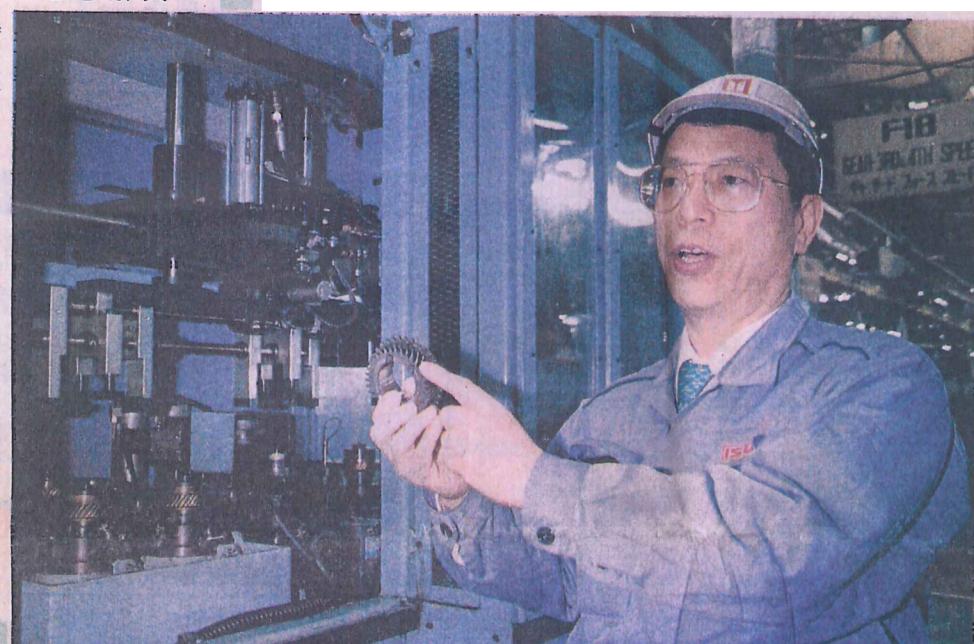
研選 な愛の道でい
門外長(一)い長(一)とでい

通常は、最短でもいわれてもかく一年で修了してしまつて、一といふ

博士修も三年かるだけにかわらじよい会社を得をめつ。

従事するかに
難しさを申さ

超えは、発部ンボ訳。崎い。訳な延は。





異人種交流の夢

ね

「美男美女が結ばれても、最高の美人が生まれると

いふで説明してく

れた。

“誤差”あつて“一番”とれる

歯車博士

「歯車博士」こ

と、川崎芳樹(五

写真右から二人

目)は、おもしろ

い顔で説明してく

れた。

「最高の

美人が生まれると

いふで説明してく

れた。

平成の名匠

最先端の技術者・研究者たち

231

川崎 芳樹さん ④

(いすゞ自動車)

川崎のもとへ、精

銳

が集まつた。

軽部正彦(現コン

ポーネント工場品質

管理課)、杉野慎一

郎(同ギヤラボG)

稻田昭宏(同技術開

発部要素技術グル

ープ)とい

った面々。彼らは、ギアノイ

ズの測定評価システムを完成

させ、二年前に米国の特許を

取得している。

川崎は、力をこめてこう言

う。

「管理(心)

と技術(頭)

脳

と技能(腕)

の三つが

対等にそろつてはじめて新し

いモノが生

まれる。

モノづくり

世界に冠たる歯車生産技術

を確立した余勢をかけてディ

ザ

エンジン

に取り組む。

いすゞは七一年七月、世界

最大の総合自動車メーカー、

米国ゼネラル・モーターズ

のため、彼には「異人種

学博士、技術士

◆かわさき・よしき

◆自動車

技術開発部長

工

業

博士

士

◆島谷泰彦

ジャーナリスト

島谷泰彦

この項おわり。次回14日か

らは大日本印刷の音掛正樹さ

んで「次世代写真」です。



スタッフのひとりに台湾人の博士がいるけれど、さらにインド、ベトナム、カンボジアなどの人材を集めたいという。川崎には、大学時代は人づくり。人が替わればモノも変わります」

りは人づくり。人が替わればなど総括的な提携を結び、四分の一世紀以上にわたって関係を続けてきた。そして九七年夏、GMグレンント工場長を経て、一九九七年四月から技術開発部長の職にある。

川崎は、力をこめてこう言う。世界に冠たる歯車生産技術を確立した余勢をかけてディーゼルエンジンに取り組む。いすゞは七一年七月、世界最大の総合自動車メーカー、米国ゼネラル・モーターズのため、彼には「異人種学博士、技術士」との如きの才能が一つの輪になって進めていくことで合意したのだ。

「ディーゼルで世界一にならなければ、いすゞのあすはない」と川崎の決意は固い。そのため、彼には「異人種学博士、技術士」との如きの才能が一つの輪になって進めていくことで合意したのだ。

◆島谷泰彦